

平成 29 年度 第 1 回 田辺市文化財審議会 議事録 (要旨)

日時：平成 29 年 6 月 5 日 (月) 10 時 30 分～12 時 10 分

場所：田辺市民総合センター 4 階 交流ホール

出席委員 23 名

事務局 12 名 (各教育事務所 4 名含む)

開会

教育委員会あいさつ

委員の紹介・職員の紹介

委員長・副委員長の選出

小委員会委員の選出

議事 ①旧近露春日神社本殿の部材の指定について

意見：特になし。指定相当の答申を出す。

②シマユキカズラの指定について

意見：指定による保護の必要性は認められるが、種の指定か地域指定か再度確認しておきたい。

回答：和歌山県での取扱いに合わせて、自生地として地域指定としたい。

異議なし、指定相当の答申を出す。

③田辺市の文化財保護について (案)

意見：市指定となる基準を明確にできないか

回答：文化財は多岐に渡るもので、明確化は困難。

意見：未指定の文化財について

(1)指定することで、盗難が心配

(2)旧町村時代の文化財で合併後に指定から漏れている分について

回答：(1)文化財愛護協力員のパトロールで対応

(2)所有者の同意が得られていないようです。

報告 ①平成 28 年度 事業報告

②平成 29 年度 事業計画

意見：予算の増減について

回答：世界遺産追加登録関係分が減額、指定文化財の保存顕彰補助金については必要に応じて補正計上による対応、資料館事業では展示ケースの購入分が減額、キャプションの多言語化事業分が増額。

意見：鬮雞神社の追加登録に伴う保存方針について

回答：史跡・名勝・建造物の指定があります。それぞれ保存管理計画に基づいて維持管理を行いますが、史跡は世界遺産保存管理計画に沿って、名勝・建造物は今後、神社・総代等との協議を進めながら、保存管理計画を策定する予定です。

意見：募金活動も考えてみては。

回答：神社・総代と相談していきたい。

要望：文化財調査の予算について埋蔵文化財だけではなく、悉皆調査等の費用も計上していただきたい。

その他 意見なし。